

スケートパーク建設におけるウォーターフロント立地の優位性に関する研究

Studies on the superiority of the waterfront location in skate park construction

○畠山礼暉¹, 桜井慎一², 秋本悠喜³*Noriki Hatakeyama¹, Shin-ichi Sakurai², Yuki Akimoto³

With the population growth of skateboarders, trouble with neighboring residents have occurred due to noise and manners. However, trouble is less distance between the houses is away Park, which was built on the waterfront. In addition, the usefulness and high level of interest to the WF of the skater, in the WF of the Park has been confirmed in previous studies by the authors.

1. 研究背景および目的

スケートボーダー（以下、スケーター）の人口増加に伴い、騒音やマナーが原因で近隣住民とトラブルが起きている。その結果、その場所でのスケートボード（以下、スケート）の禁止やスケートパーク（以下、パーク）が封鎖された事実も存在する。これは、スケートを行う場所が限られていることや、不足していることが原因として考えられる。

しかし、その中でウォーターフロント(以下、WF)に建設されたパークでは民家との距離がほどよく離れており近隣住民とのトラブルは少ない。また、筆者らの先行研究¹⁾においてスケーターのWFへの関心の高さや、WFのパークが評価されている現状が把握できた。

そこで本研究では、WFにあるパーク（以下、WFパーク）と内地にあるパーク（以下、内地パーク）を比較し、それぞれの特性を導き出し、WFにパークを作る利点を考究することを目的とする。

2. 研究方法

内地パークである東京都世田谷区「駒沢オリンピック公園ストリートスポーツ広場」（以下、駒沢パーク）、WFパークである大田区「城南島海浜公園スケボー広場」（以下、城南島パーク）でスケートを行っている人を対象に対面式のアンケート調査を行った（表-1）。

3. 結果および考察

アンケート調査の結果の中で、各パークの利用状況についてを表-2に示し、WFパークの建設に関する要望を表-3に示す。

3-1. パークの利用状況

「質問3. 総合的にみてこのパークの満足度はどの程度ですか」と聞いたところ、どちらのパークでも「3-e. 満足」「3-d. やや満足」を合わせた回答が70.0%を超え、多くのスケーターが現状のパークに満足していることがわかった。「質問2. このパークの悪い点、改善すべき点はありませんか」の質問では、城南島パークで

表-1 調査概要

調査方法	対面式のアンケート調査	
調査期間	2014年9月	
調査対象地	駒沢オリンピック公園 ストリートスポーツ広場	城南島海浜公園スケボー広場
敷地面積	約2000㎡	約800㎡
調査内容	1) スケートボードの利用状況 2) 調査対象に対する利用状況および意見 3) 新たなパークを作るならどこが望ましいか 4) パークの具体的な設置内容	
有効回答数	39人	21人

表-2 対象地におけるスケートパークの利用状況

調査地	駒沢パーク	城南島パーク
質問内容	回答率(回答数/全体数)	
質問1. 本日このパークを選んだ理由、またパークの良い点はありませんか(複数回答可)		
1-a 交通の便が良い	100.0%(39/39)	76.2%(16/21)
1-b 立地条件が良い	53.8%(21/39)	61.9%(13/21)
1-c セクションが充実している	56.4%(22/39)	0.0%(0/21)
1-d 駐車場がある	10.3%(4/39)	57.1%(12/21)
1-e 休憩スペースが充実している	25.6%(10/39)	0.0%(0/21)
1-f 景観が良い	5.1%(2/39)	57.1%(12/21)
1-g 敷地が広い	17.9%(7/39)	9.5%(2/21)
1-h フラットスペースが多い	38.5%(15/39)	4.8%(1/21)
1-i 水辺の空間が良い	2.6%(1/39)	33.3%(7/21)
1-j その他	7.7%(3/39)	14.3%(3/21)
質問2. このパークの悪い点、改善すべき点はありませんか(複数回答可)		
2-a 交通の便	7.7%(3/39)	33.3%(7/21)
2-b 周辺施設	2.6%(1/39)	4.8%(1/21)
2-c セクションの数、規模	61.5%(24/39)	52.4%(11/21)
2-d 駐車場	2.6%(1/39)	33.3%(7/21)
2-e 休憩スペース	48.7%(19/39)	23.8%(5/21)
2-f 景観	0.0%(0/39)	0.0%(0/21)
2-g 広さ	61.5%(24/39)	85.7%(18/21)
2-h フラットスペースの広さ	20.5%(8/39)	9.5%(2/21)
2-i 水辺空間の活用	0.0%(0/39)	19.0%(4/21)
2-j その他	17.9%(7/39)	14.3%(3/21)
質問3. 総合的にみてこのパークの満足度はどの程度ですか		
3-a 不満	0.0%(0/39)	0.0%(0/21)
3-b やや不満	2.6%(1/39)	0.0%(0/21)
3-c どちらともいえない	23.1%(9/39)	22.8%(5/21)
3-d やや満足	59.0%(23/39)	66.7%(14/21)
3-e 満足	15.4%(6/39)	9.5%(2/21)

「2-a. 交通の便」「2-d. 駐車場」「2-i. 水辺空間の活用」などの周辺環境の改善を求める項目に回答が集まった。さらに、「質問1. 本日このパークを選んだ理由、パークの良い点はありませんか」の質問では駒沢パークで「1-c. セクションが充実している」「1-h. フラットスペースが多い」などのパークの内容について評価が高かった。しかし、城南島パークでは「1-d. 駐車場がある」「1-f. 景観が良い」「1-i. 水辺の空間が良い」などの周辺環境に関する指摘が多く、城南島パークの利用者はWFの周辺環境の良さを評価してパークを選定していることがわかった。海洋に面した環境は簡単に改善できるものではなく、WFパークはパーク内容を充実させれば魅力的なパークとなる可能性がある。

1: 日大理工・学部・海建 2: 日大理工・教員・海建 3: 日大理工・院(前)・海建

3-2. 新たなパークの建設

「質問 4. 身近にあるスケートパークの数に満足していますか」の質問では、どちらのパークでも「4-a. 不満」「4-b. やや不満」を合わせた回答が 70.0%を超え、両パークの利用者共に新たなパーク建設の要望は高い。「質問 5. もし建設してもらえたらどこが良いですか」の質問では、駒沢パークで「5-b. 市街地」が 59.0%なのに対し、城南島パークでは 71.4%のスケーターが「5-a. 臨海部」と回答していた。WF パークを利用するスケーターは内陸部のスケーターに比べ臨海部への関心が高いことがわかった。

両パークにおいて質問 5 で新たなパークの建設地として「5-a. 臨海部」と回答したスケーターに「質問 6-1. 臨海部を選んだ理由を教えてください」と聞いたところ、「6-1-f. 海辺の雰囲気が良い」を 80.0%以上のスケーターが回答し、WF パークがスケーターから望まれている。また、「6-1-g. 景観が良い」の選択肢は駒沢パークで 81.3%と城南島パークより多くの回答を集めた。これは内地パークである駒沢パークのスケーターも景観の良い場所でスケートを利用したいという要望があることがわかった。「6-1-i. 近隣住民との騒音などの問題を回避できる」の選択肢もどちらのパークでも 40.0%以上のスケーターが回答しており、周辺環境との関係性に配慮していた。

「質問 6-3. 広さ」では両パーク共に現状のパーク面積以上を望んでいることがわかった。城南島パークでは海岸とパークの間のスペースで仮想的に場所を貸し切り、役所と地元のスケートショップが協同してスケートスクールが行われている。休日には大勢の子どもが集まり賑わいを見せている。このように広い面積があれば、子供の教育の場としても活用できる。

「質問 6-4. 休憩スペース」では両パークともに「6-4-a. ベンチ」「6-4-b. 芝生」に回答が集まった。ほとんどのスケーターはパークを 2 時間以上利用することからも休憩スペースの必要性は高く、新たなパークを建設の際には、休憩スペースの形式はベンチ、芝生であることが望ましい。

「質問 6-5. 柵の設置方法」ではどちらのパークでも「6-5-a. 景観に配慮した柵」を 50.0%以上のスケーターが回答しており、WF の景観を崩さないようなパークを建設する要望が多い。

3-3. 新たなパーク建設のための費用負担

新たなパーク建設のための可能な費用負担を把握するため、「もし新たなパーク建設のために募金を行っていたら、どのくらい寄付しますか（表-4）」と質問し

表-3 スケートパークに対する要望

調査地	駒沢パーク	城南島パーク
質問内容	回答率(回答数/全体数)	
質問 4. 身近にあるパークの数に満足していますか		
4-a 不満	15.4% (6/39)	38.1% (8/21)
4-b やや不満	61.5% (24/39)	38.1% (8/21)
4-c どちらともいえない	10.3% (4/39)	23.8% (5/21)
4-d やや満足	12.8% (5/39)	0.0% (0/21)
4-e 満足	0.0% (0/39)	0.0% (0/21)
質問 5. もし新たにパークを建設してもらえたらどこが良いですか		
5-a 臨海部	41.3% (16/39)	71.4% (15/21)
5-b 市街地	59.0% (23/39)	28.6% (6/21)
質問 6. 質問 5 で a「臨海部」と答えた方にお聞きします		
質問 6-1. 臨海部を選んだ理由を教えてください(複数回答可)		
6-1-a 駐車場の利用しやすさ	12.5% (2/16)	66.7% (10/15)
6-1-b 友人を含めて人が集まりやすい	18.8% (3/16)	20.0% (3/15)
6-1-c 賑わいがある	62.5% (10/16)	66.7% (10/15)
6-1-d 満足できる敷地の広さのパークの建設が望める	68.8% (11/16)	66.7% (10/15)
6-1-e 満足できるセクション数、規模のパークの建設が望める	62.5% (10/16)	40.0% (6/15)
6-1-f 海辺の雰囲気が良い	81.3% (13/16)	80.0% (12/15)
6-1-g 景観が良い	81.3% (13/16)	46.7% (7/15)
6-1-h 海のレジャーも楽しめる	56.3% (9/16)	46.7% (7/15)
6-1-i 近隣住民との騒音などの問題を回避できる	56.3% (9/16)	40.0% (6/15)
6-1-j その他	0.0% (0/16)	0.0% (0/15)
質問 6-3. 広さ(駐車場などの施設は含めない)		
6-3-a 9000 m ² 程度(鵜沼パーク)	37.5% (6/16)	46.7% (7/15)
6-3-b 5000 m ² 程度(うみかぜパーク)	43.8% (7/16)	46.7% (7/15)
6-3-c 2000 m ² 程度(駒沢パーク)	18.8% (3/16)	0.0% (0/15)
6-3-d 1000 m ² 程度(宮下公園パーク)	0.0% (0/16)	6.7% (1/15)
6-3-e その他	0.0% (0/16)	0.0% (0/15)
質問 6-4. 休憩スペース		
6-4-a ベンチ	31.3% (5/16)	53.3% (8/15)
6-4-b 芝生	37.5% (6/16)	40.0% (6/15)
6-4-c 階段状のベンチ	25.0% (4/16)	0.0% (0/15)
6-4-d 屋内	6.3% (1/16)	0.0% (0/15)
6-4-e その他	0.0% (0/16)	6.7% (1/15)
質問 6-5. 柵の設置方法		
6-5-a 景観に配慮した柵	50.0% (8/16)	60.0% (9/15)
6-5-b 防風、防砂に配慮した柵	31.3% (5/16)	13.3% (2/15)
6-5-c いらない	18.8% (3/16)	26.7% (4/15)
6-5-d その他	0.0% (0/16)	0.0% (0/15)

表-4 CVM 提示額別賛成割合

質問. もし新たなパーク建設のために募金を行っていたら、どのくらい寄付しますか	駒沢パーク	城南島パーク	全体
100 円	87.5% (7/8)	100.0% (4/4)	91.7% (11/12)
500 円	87.5% (7/8)	80.0% (4/5)	84.6% (11/13)
1000 円	57.1% (4/7)	75.0% (3/4)	63.6% (7/11)
1500 円	50.0% (4/8)	75.0% (3/4)	58.3% (7/12)
2000 円	25.0% (2/8)	50.0% (2/4)	33.3% (4/12)

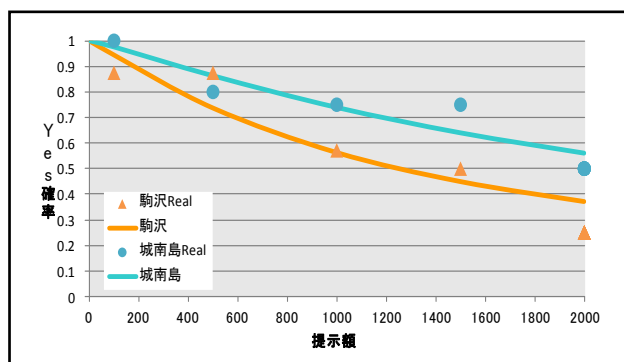


図-1 CVM で得た賛成率曲線

た。その結果をパークごとに CVM 仮想評価法²⁾を用いて解析したところ、図-1 に示す賛成率曲線が得られ、回答者の 50.0%が支払い可能である金額の中央値(支払意志額)として、駒沢パークでは 1258 円が得られた。しかし、城南島パークの利用者は駒沢パーク約 2 倍の金額(2498 円)を示し今後の WF パークの活用が期待ができるといえよう。

【参考文献】

- 1) 畠山礼暉, 桜井慎一, 秋本悠喜:「ウォーターフロントにおけるスケートボードパークの利点と課題点」, 日本建築学会大会(近畿). No. 10002. 2014. 9. 12
- 2) 栗山浩一「Excel」でできる CVM Version4.0 URL: <http://kkuri.eco.coocan.jp/>